「ワールドマスターズゲームズ2021関西」大阪府実行委員会

令和２年度　事業報告

１　開催準備主要業務

(1)広報誘客関係

○開催地における一体感の創出に向けた機運の醸成

　　　・「大阪府府営大泉緑地サイクルどろんこ広場」で行われたBMX競技の「第37回全日本選手権大会」において、来場者に対しＰＲチラシの配布を行った。

・花園中央公園や東大阪アリーナなどで行われた市民スポーツの祭典や、体験型ス

ポーツイベント、そのほかワールドマスターズゲームズのオープン競技として実

施した車椅子ソフトボール東大阪花園大会において、ポスターの掲示、ＰＲチラ

シ等の配布を行った。

○競技団体等を通じた参加者獲得の取組

　　　・新型コロナウイルスの影響により、各競技団体等が実施する予定だったスポーツイベント等が中止又は無観客等となったため実施できなかった。

(2)競技運営関係

○競技別実施要項の作成及び競技団体等との連携

・新型コロナウイルスの影響により、本大会の開催が延期となり新たな競技日程及び参加年齢基準について、大阪水泳協会、大阪府自転車連盟、大阪府ラグビーフットボール協会・関西ラグビーフットボール協会等と協議、調整を行い、新たな競技別実施要項の作成に取り組んだ。

○パラ種目の決定に係る各種調整

　　　・自転車・ＢＭＸ，ラグビーフットボール、水泳・ｵｰﾌﾟﾝｳｫｰﾀｰにおけるパラ種目の実施について検討を行い、競技別実施要項に反映した。

自転車・ＢＭＸ　　　　 障がい者部門は設けずインクルーシブな競技を実施

ラグビーフットボール　 障がい者部門は設けずインクルーシブな競技を実施

水泳・ｵｰﾌﾟﾝｳｫｰﾀｰ　　　 障がい者部門は設けず健常者と同一の条件で参加できる者

　〇競技の円滑かつ安全な運営に向けた取組

　　・新型コロナウイルスの影響を踏まえ、参加者の安全、安心な大会運営を最優先に

検討し、大会開催の１年延期が大会組織委員会で決定し、この決定を受け各競技

ごとに新型コロナウイルス対策を施した競技運営について検討を行った。

(3)大会運営関係

　　○宿泊計画についての協議

　　　・競技開催市において、パートナーホテルへの大会延期等の情報提供や、延期後の大会開催について協力を求めていくなどといった対応を行った。

(4)協賛関係

・平成３０年度は、東大阪市をホームタウンとするＦＣ大阪から協賛の申し出があっ

たものの、今年度においては協賛を申し出てきた企業はなかった。

　　・また、新型コロナウイルスの影響により、新たな協賛企業の獲得に向けた取組みが

出来なかった。

(5)マスターズビレッジの設置場所の検討

　・大会開催の延期に伴い、南海本線堺駅前にあるポルタス広場の確保が難しくなった

ため、新たな設置場所について、競技参加者の利便性などマスターズビレッジのも

つ機能を十分に発揮するという視点で、堺市実行委員会とともに検討中。

（6）大阪府内競技等のＰＲチラシ・ポスターの作成等

　　・新たな競技日程が決定したことに伴い、改めて大阪府実行委員会の競技以外の、堺

市で開催されるサッカー・フットサルや、大阪市の閉会式までを掲載したチラシ・

ポスターを制作するとともに、国外からの参加者獲得に向け英語表記のチラシ・ポ

スターも併せて制作。

２　会議の開催

　　■総会

　　　　第4回総会　令和２年６月（書面決議）

　　　　　内容

　　　　　・第1号議案　令和元年度事業報告について

　　　　　・第2号議案　令和元年度決算について

　　　　　・第3号議案　令和２年度事業計画（案）について

　　　　　・第4号議案　令和２年度予算（案）について

　　　　　・第5号議案　会則の一部改正について

■幹事会

新型コロナウイルスの影響により開催できなかった。

　　■その他

　　　　堺市実行委員会とのWEB会議の実施（令和３年２月１０日）

　　　　（議題）

　　　　　・マスターズビレッジの設置場所の変更について